

白門ライオンズ会報

Quarterly of Lions 2020.7-12 No.21

東京白門ライオンズクラブ <http://hakumon-lions.org/>



中央大学

東京白門ライオンズクラブ

TOKYO HAKUMON LIONS CLUB

ご挨拶

新年のご挨拶

会長 横井 弘明



新年あけましておめでとうございます。

本年も年初からコロナ感染者数の報道が相次ぎ、なかなか厳しい状況になっていますが、いつまでも下を向いているわけには参りません。

本年は希望の年です。オリンピック・パラリンピックが開催され、アスリートの熱気あふれる活躍が期待できます。会員の皆様のご協力により正月2日、3日と増上寺における献血活動に協力し、

早々に成果を上げることができました。駅伝は残念な結果に終わりましたが、復路で盛り返したので良ししたいと思います。ワクチンがすでに完成し、近日中には我が国にも使用できるようになると聞きます。

逆境をバネとしつつ、牛の歩みのように着実に確実に前に進んでいく活動を展開したいと思います。会員の皆様のご支援ご協力をお願いする次第です。

コラム

たどり着いたらいつも雨降り

弁護士 横井 弘明

刑事事件の被疑者に対する取調べは捜査機関の施設で行われるが、ときに厳しい、ありていに言えば乱暴な取調べが行われ、自白を強要されることがある。被告人が後になって取調べの不当を訴えても、密室内でのやり取りのため、争うことは非常に難しい。

弁護士会はこのような弊害を防ぐために、取調べの録音・録画の実現を訴えてきたが、法務省、警察庁の壁は厚く、一昔前には実現不可能と思われていた。ところが、厚労省事件などのいわば敵失も追い風となって、紆余曲折はあったものの、近時取調べの録音・録画が法制度として一部認められ、いわば悲願がようやくかなうこととなった。

が、しかし…たどり着いたらいつも雨降り。吉田拓郎の昔の歌を思

い出す(モップスのロックバージョンもあった)。

録音・録画によって取調べの適正化が進み、黙秘権行使は格段に容易になったが、思わぬところから難題が持ち上がった。

法廷が取調べの上映と化し、裁判官や裁判員が法廷にでた証人や被告人の話ではなく、上映された被告人の捜査官に対する話から直接心証をとって事実認定を行う例が現れた。自白の信用性の判断はプロでも困難を極める。いわば落ちた後の被告人の供述の映像を見て、市民にその信用性を判断させることは大きな危険を伴う。

裁判所もこのことを懸念し、近時上映には消極的だが、予断を許さない。ひどい雨降りにならなければと願わずにはいられない。

(晴海協和法律事務所の寒中見舞挨拶状より転載)

2020年度行事予定表 後期 (2021年1月~6月)

	第一例会 (第一水曜日)	第二例会 (第三水曜日)	備考
1月	6日(水) 銀座東武ホテル (B1) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30	26日(火) 池袋メトロポリタンホテル 六大学新年例会 当番クラブ:セントポールLC	25日(月) 330-A 地区役員賀詞交歓会
2月	3日(水) 銀座東武ホテル (B1) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30	17日(水) シーボニア 理事会 11:30~12:00 例会 12:00~13:30	
3月	3日(水) 銀座東武ホテル (芙蓉の間) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30	17日(水) シーボニア 理事会 11:30~12:00 例会 12:30~13:30	大学院に学ぶ優秀な留学生、法科研究科生に学術奨励賞授与式 他に大学で授与式が行われる ・次期指名委員会
4月	日程未定 お花見例会 (詳細後日)	21日(水) シーボニア 理事会 11:30~12:00 例会 12:00~13:30	21日(水) 理事会併催 次期準備委員会開催 (予算及び事業計画案) 17日(土) 第67回年次大会 東京プリンスホテル
5月	6日(木) 銀座東武ホテル (芙蓉の間) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30	19日(水) シーボニア 理事会 11:30~12:00 例会 12:00~13:30	理事会併催次期準備委員会開催 (予算及事業計画の承認) 15日(土) 330複合地区 第67回年次大会 浦和ロイヤルパインズホテル
6月	2日(水) 銀座東武ホテル(B1) 理事会 17:15~ 例会 18:00~19:30	16日(水) シーボニア 理事会 11:30~12:00 例会 12:00~13:30	16日(水) 新旧役員交替会併催 25日~29日 第104回国際大会 カナダ・ケベック州モントリオール

※コロナ禍の影響により、中止・延期・変更となる可能性がございます

新年のご挨拶

中央大学学長 福原 紀彦



2021年の年頭に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
現在、新型コロナウイルスの感染が地球規模で拡大し、多くの人々が生存の危機と生活の困難に直面しています。心からお見舞い申し上げ、医療分野をはじめ各関係分野で懸命なご努力を続けておられる皆さまに、敬意を表し感謝申し上げます。

中央大学では、昨年より、本学の学生に学びの機会を確保するため、ICTを活用した教育研究支援システムと情報インフラを強化し、オンデマンド・コンテンツ等の知的資産を活用して、いち早くオンライン授業を開始しました。また、総額13億円を超える財源を確保して、すべての学生を対象に、奨学支援金を給付し、遠隔会議システムのホスト・アカウントを付与し、さらに、修学と生活に経済的困難が生じる一定の学生を対象とする手厚い奨学金制度を運用して、誰もが新しい時代の学びと活動を展開できるよう措置しています。

私たちは、今こそ、白門を象徴とする伝統と実績を誇る中央大学の総力をもって、困難に立ち向かう人々と連携し、人類の持続的発展に寄与してきた大学の存在価値を強く認識し、パラダイムシフトが不可避な時代における大学の果たすべき責務と新たな役割を追求します。中央大学SDGs宣言は、その姿勢を明確にして、社会に発信するものです。

中央大学は、「實地應用ノ素ヲ養フ」という建学の精神のもと、135年の歴史の中で、社会を支え、時代を拓く人材を社会に送り出してきました。本学が誇る実学教育とは、理論を究め、実務を拓き、理論と実務とを融合して知識や技能をもとに知性を磨き、その知性を社会のために発揮する力を養うことを意味しています。本学では、世界水準の研究にもとづく教育活動において、実学の伝統を継承するとともに、特色ある教育システムを数多く開発して活用し、グローバル・コンピテンシーを育成し、グローバル・プロフェッショナルを養成し、持続可能な社会をリードする人材を養成しています。

私たち中央大学の2021年のチャレンジを紹介致します。

2021年度にスタートする「中長期事業計画 Chuo Vision 2025」の第2期計画においては、デジタル・トランスフォーメーション(DX)とともに、教育・研究・社会連携・国際交流を一層加速させて参ります。AI・データサイエンス教育を全学的に展開するのも、その一環です。世界基準の教育研究活動拠点にふさわしい次世代型キャンパス・デザインを構想して、多摩キャンパスでは、2020年4月の「グローバル館」「国際教育寮」開設に続き、2021年4月に教育研究の新棟がオープンします。そこでは、10年間にわたり蓄積してきた「教育力向上推進事業」の成果を踏まえて、新時代に相応しい教育を開発し実践致します。都心キャンパスでは、早期に法曹資格を取得できる新しい法曹養成制度をリードし、リカレント教育を発展させるために、法学部・大学院

法学研究科・法科大学院・専門職大学院の連携を強化し、茗荷谷キャンパスと駿河台キャンパスとに新棟を建設して、構想の実現を図ります。

各学部・大学院研究科における弛まぬ改革に加えて、学際的かつ問題発見・解決型の学部横断教育を実施する「ファカルティ・リンケージ・プログラム(FLP)」など全学教育連携の充実、グローバル人材育成のための各種プログラム、多様な資金獲得の拡大による研究基盤の整備、奨学金等による学修支援の充実、全国の大学に先駆けて国内でも海外でも実施している多様なインターンシップ、「教育力向上推進事業」として実施するチャレンジングな教育活動、「AI・データサイエンスセンター」、「ダイバーシティセンター」等による先端的な活動等、本学の特色と強みを活かした施策を持続的に発展させてまいります。

伝統と実績があつてこそ、語る事ができ、拓かれる未来があります。SDGsを共有して持続可能な社会の構築に貢献し、「時代とともに社会とともに、愛され存在感のある中央大学」の新たな伝統を築き、新時代にふさわしい大学のあり方を追求し実践して参ります。多くの皆さまのご理解とご支援を得て、今年を皆さまと未来への夢を共有する一年にできれば、これに勝る喜びはありません。皆さまのご健勝とご活躍を祈念しつつ、改めて、新年のご挨拶を申し上げます。(中央大学ホームページより)



2020年7月1日(水)

第一例会報告 於銀座東武ホテル(桜の間)

2020年7月1日(水)銀座東武ホテル(桜の間)にて7月第一例会が開催されました。

今年度最初の例会で、認証状の引き継ぎと新旧三役の交代が、例会の初めに執り行われました。新役員の紹介と、一言ずつ挨拶が行われました。河野 L により、今期最初の開会のゴングが鳴らされました。

会長挨拶では、今期の体制について説明され、コロナ禍のライオンズ活動なので、会員の負担が少なくなるように年会費の特別割引の話が発表されました。

お誕生会では櫻井 L、茂岡 L、伊東 L がお祝いされました。また、陳 L の奥様にご懐妊されました。おめでとうございます。今回はマスクのオークションもあり、岡田 L が大きく盛り上げました。

ドネーションもコロナ禍でも13万円を超える金額になりました。さすが、横井丸。コロナの嵐の中の出航ですが、順調に進んでい

きそうで楽しみです。

会員一人が一人の新規入会者を紹介出来るのではないかと。会員増強に向けて盛り上がりました。 【L増渕 秀一・記】



2020年7月15日(水)

第二例会報告 於シーボニアメンズクラブ

2020年7月15日(水)東京白門ライオンズクラブの第二例会がシーボニアメンズクラブにて開催されました。

シーボニアはメンバーズサロンで、鈴木終身理事長・元会長のご紹介です。今回の例会は初めての昼例会ということもありましたが、多くのメンバーの参加がありました。

席は、円卓ではなく、ロの字形式で行われ、皆さんの顔が良く見えてよかったです。メンバースピーチは会長の横井 L。

不倫の代償との話で、不倫相手を訴えることがいかに恥ずかしいことであるかを、カントとヘーゲルの話を交え話され、大変面白く勉強になりました。新しい例会場ならではの、できることがあるのではないかと、鈴木終身理事長・元会長より提案が出ました。

メンバー皆さんで会をより良いものにするために、ご提案がございましたら、是非ともお話しください。 【L増渕 秀一・記】



2020年10月7日(水)

第一例会報告 於 銀座東武ホテル (B1)

2020年10月7日(水) 銀座東武ホテル (B1) にて10月第一例会が開催されました。



2020年10月21日(水)

第二例会報告 於 シーボニアメンズクラブ

2020年10月21日(水) シーボニアメンズクラブにて第二例会が行われました。

コロナ禍の節制のなかでも、創意工夫を凝らし、昼例会という形で行われました。料理は美味しく、久々の例会にメンバー皆、お酒も入り、また、普段来られないメンバーも多く参加され、盛会に執り行われました。

【L増淵 秀一・記】



2020年11月4日(水)

第一例会報告 於 シーボニアメンズクラブ

2020年11月4日(水) シーボニアメンズクラブにて3回目の例会が行われました。3度目ということもあり、だいぶ会場にも慣れてきました。チャーターメンバーに贈呈する品や、次回の新宿LC

との合同例会の話で、場が盛り上がりました。料理もおいしく、カレーも選べるようになりました。次回からはランチの種類を事前に選べるようになりました。 【L増渕 秀一・記】

2020年11月17日(火)

新宿ライオンズクラブと初の合同例会 於 銀座東武ホテル(桜の間)

我が白門ライオンズクラブは、東京新宿ライオンズクラブを親クラブとして2005年(平成17年)3月に結成しました。2020年(令和2年)11月17日(火)、親クラブの呼びかけで本クラブの例会会場、銀座東武ホテルで合同例会が行われました。

新宿ライオンズクラブ、白門ライオンズクラブ合計約70名参加のもと、当日は中山終身名誉会長が神戸から参加され、親クラブ山浦元国際理事、中井次期ガバナーとも久々の懇親を深め、両クラブ和気満々のなか、再会を誓い合いました。 【L榎 秀郎・記】



2020年12月5日(土)

歳忘れホームパーティー 於 銀座東武ホテル(桜の間)

2020年(令和2年)歳忘れホームパーティーが12月5日(土)に開催され、今年も会報作成担当の菊地が取材で参加させていただきましたのでご報告いたします。

今回は納涼イベントも中止となり、今回の歳忘れホームパーティーも開催が危ぶまれておりましたが、円卓の間にはクリアボードを設置、心の中で熱い握手を交わしつつ腕でタッチ等、コロナ感染対策を図りました。

河野信之Lによる開会のゴングが鳴り響き、ホームパーティー第一部のスタートです。白門ライオンズの歌は1番のみ歌唱、少し寂しくもありますが仕方ありません。

横井弘明Lの会長挨拶から、榎秀郎Lによる表彰者の紹介です。

今回は、野村修也陸上競技部部长(当日は野村部長は欠席のため、代役として佐藤信行副学長がご参加)、福原紀彦野球部部长、酒井正三郎水泳部部长が表彰され、鈴木誠Lによる支援金・お祝い金贈呈、各部長からのご挨拶がありました。

2020年は東京白門ライオンズクラブ結成から15年の節目の年。結成時からチャーターメンバーとして長年在籍されている13名の方へ、中山終身名誉会長から表彰状が贈呈されました。

その後、プログラムにはない中山終身名誉会長へのサプライズ!

中央大学応援団チアリーディング部の佐藤さん、齋藤さんから「祝 米寿 中山正暉終身名誉会長」の横断幕が広げられると満面の

笑みで驚かれていらっしゃいました。福原学長夫人の美絵子さんから花束、榎Lから刻字のプレゼントがありました。

330-A地区ガバナー進藤義夫Lからのご来賓の挨拶ののち、中山終身名誉会長の力強いウィ・サーブ! 今回はジュッフェ形式ではなく、フレンチのフルコースを堪能いたしました。

会場内インタビューでは他のライオンズクラブメンバー約30名を代表して、元国際理事330-A地区元ガバナーの山浦晟暉L、330-A地区第1副地区ガバナーの中井正力L、330-A地区元ガバナーの中野了Lから一言ずつご挨拶がありました。

そして、いよいよお楽しみアトラクション! 中大付属高・中大OBの6代目・柳家小団治師匠、らぶ平さん、お弟子さんのらむ音さんがご登場。軽妙なトークで会場には何度も拍手が鳴り響きました。

その後のライオンズメンバー出品のオークション大会、ハズレなし豪華商品勢揃いのラッキーカード抽選会も、御三方が司会のもと、メンバーのみなさん元気に手を挙げ大盛り上がりでした。

そしてクライマックスは、櫻井俊宏Lの指揮による中央大学校歌と中央大学応援歌の斉唱ですが、今回は中央大学応援団団長の桜庭さんとチアリーディング部の佐藤さん、齋藤さん3名による迫力の大合唱。爽やかな空気では終了いたしました。

今回もお招きいただきありがとうございます。

【L中川代理 菊地・記】



当日参加された東京三鷹ライオンズクラブ 林 により、お礼のご連絡をいただきました

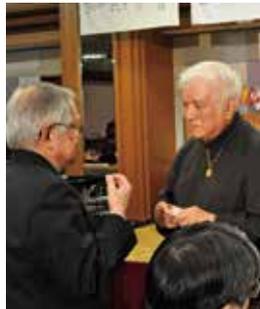
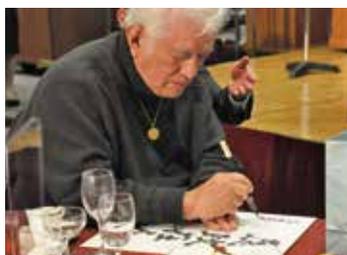
12月5日(土) コートヤードマリオット銀座東武ホテルで開催された、東京白門ライオンズクラブ「歳忘れホームパーティー」に進藤ガバナーと訪問いたしました。

多くの先輩ライオンズの方々が壇上に登り、チャーターメンパーとして表彰を受けておられました。また、運動部の活躍の状況を各部部長から報告があり、東京オリンピックを迎えるにあたって、有力な選手のご紹介がありました。野球部部長から「人の応援をすることに喜びを感じている彼ら応援部に、今日はライオンズクラブからも応援をさせていただく」とスピーチがあり、我々ライオンズクラブのメンバーも人の応援をすることに喜びを感じる仲間の集まりですから、このお言葉はとてよよく心に染み込んできます。

応援部による応援、OB落語家による一席、盛り沢山の内容です。そして学校にまつわる品々でのチャリティーバザーが始まります。書の達人でもある、元衆議院議員・中山正暉終身名誉会長ご自身の揮毫をチャリティーで販売していただきました。

全てのクラブに、幹事という要の役職がありますが、東京白門ライオンズクラブでは幹事長と呼んでいます。ライオンズ用語の和訳にあたって、批判的精神を忘れない自由な学風「白門」らしさを感じます。

大学のライオンズクラブらしい、盛大な歳忘れホームパーティーでした。参加させていただきましたこと、深く感謝いたします。【記・ご意見伺い隊 東京三鷹LC所属 林 秀行】



2020年12月6日(日)

中央大学アイスホッケー部 4年ぶりの完全優勝

100年の伝統を誇る中央大学アイスホッケー部は、2020年9月から始まった2020関東大学アイスホッケーリーグ戦(特別大会)にて宿敵・明治大学などの強豪校を倒し、4年ぶりに全勝の完全優勝を成し遂げました。

新型コロナウイルス感染対策により無観客で行われましたが、関係者として招かれた履Lが写真右端に写っています。

【L大越 武雄・記】



2021年1月2日(土)～3日(日)

第97回東京箱根間往復大学駅伝大会

第97回東京箱根間往復大学駅伝大会が2021年(令和3年)1月2日東京・大手町から神奈川県箱根町までの往路5区間107.5km、3日は箱根町から大手町までの復路5区間109.6kmの2日間で熱戦が繰り広げられました。

新型コロナウイルス感染拡大の終息が見通せない中、大会の開催が危ぶまれましたが、街頭応援の自粛要請により、例年200万人強の観戦応援者が見守る大会も、今回は観客数18万人(関東学生陸上競技連盟発表)となりました。しかし、大会関係者ならびに関係者、観戦者の努力により開催が漕ぎつけられたことへの感謝は忘れません。

創部100周年で総合5位を目指した本学ですが、往路の不調が響き、初日は19位でした。復路は3位と、実力通りの走りを見せ総合12位。

9年ぶりのシードには届かずとも、結果を分析すると、往路を終えた時点で1位の創価大と本学中央大との時間差11分9秒。往路トップゴールした先頭の駒澤大には43秒(距離で言えば250m強)離されたものの往路での距離差を復路では、

付かず離れず守ったことも評価に値すると言えるでしょう。

确实と予想されていた往路の3区と5区で個人の想定タイムから合計約5分の遅れを出したのが痛手でした。

しかし、チームとしては10人中7人が3年生以下の若いメンバーで名門復活の兆しが見えました。 【L木村 実牙男・記】



左: 10区で区間5位の力走を見せた4年生・川崎新太郎選手のゴール直前
右: ゴール目の前の飲食店にて10区の力走を見守る

ご報告

中央大学硬式野球部から寄付のお礼

2020年12月5日(土)、福原紀彦学長・野球部部長へ直々にお渡ししました大学支援金につきまして、清水達也監督よりお礼状が届きましたのでお知らせいたします。

謹啓 貴殿いよいよご隆昌のこととお慶び申し上げます。日頃は色々ご厚情を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、この度は過分なるご寄付を頂きまして誠にありがとうございます。これもひとえに弊部の活動をご理解いただき、応援して頂けていることだと身に余る光栄に存じます。

おかげさまでたくさんの方々にご助力を頂き、スタッフ・部員一同深く感謝いたしております。弊部の目標である東都大学野球リーグ戦優勝、そして日本一という関係者一同の悲願を達成すべく日々精進していく所存であります。どうぞ、今後もお力添えの

程宜しくお願い致します。

なお、頂いたご寄付に関しましては、弊部の悲願達成のために有用に使用させていただきます。

まだまだ、厳しい日が続きますが、くれぐれも御体ご自愛ください。まずは略儀ながら書面にてご挨拶申し上げます。

謹白

中央大学硬式野球部
監督 清水 達也

ご報告

ライオンズクラブ合同アクティビティ 献血活動に参加

東京白門ライオンズクラブでは、2021年（令和3年）1月2日（土）、3日（日）に増上寺で行われたライオンズクラブ合同アクティビティの献血活動に参加しました。

2日の午前は横井会長、根岸L、午後は茂岡L、増淵幹事長が参加。3日の午前は榎L、大越L、根岸Lが参加しました。

担当委員長のL大久保は、2日間フルで参加し、のべ11名の参加は、参加クラブ中最人数とのことでした。

好天に恵まれ、2日間で132人の受付を行い、107人が献血をし盛況のうちに終了しました。

遠藤ガバナーをはじめ、他クラブとの交流も行われました。

この活動は、330-A地区のアクティビティコンペティションに登録されます。参加メンバーの皆さん、お疲れ様でした。

【L大久保 英彦・記】



ご報告

神田駿河台と茗荷谷に新キャンパス建設中！

神田駿河台記念館跡の工事状況

1988年（昭和63年）以来、33年間親しまれた御茶ノ水駿河台記念館は、2019年（令和元年）12月7日に閉館記念式典を行い、解体工事に入りました。

現在、取り壊されて更地になっていますが、キャンパスとして2023年（令和5年）春に完成を目指して建設が進んでおります。地上18階地下1階として生まれ変わります。楽しみにしております。



茗荷谷キャンパス新棟建設

2020年（令和2年）8月29日に地鎮祭が行われ、2023年（令和5年）4月開校を目指して急ピッチで工事が行われております。

東京メトロ丸ノ内線・茗荷谷駅から徒歩2分ほどの場所で、茗荷谷には多くの学校もあり、隣は跡見学園と環境の良い場所です。地上8階地下2階、高さ35メートルの校舎が建設予定です。

【L大越 武雄・記】



中央大学杉並高等学校より寄贈品のお礼

2019年、東京白門ライオンズクラブの結成15周年事業の一環として、中央大学付属高校および中学校6校へ寄贈品を進呈しました（詳細はライオンズクラブクォーターリー No.19 に記載されております）。

そのなかで、中央大学杉並高校の山岸副校長よりお礼のメールを頂戴しましたので、ご紹介いたします。

東京白門ライオンズクラブ様から15周年記念事業として本校に寄贈していただいたテントが大活躍しましたのでご報告申し上げます。

今年度は本校でも新型コロナウイルス感染症対策に追われることとなりました。

3月の卒業式は来賓・保護者の参列無し、WEBによる動画の同時配信という形でなんとか実施できたものの、学年末試験は中止せざるを得ませんでした。

4月からは全校閉鎖が始まり、入学式も実施できませんでした。その後5月8日にオンラインで入学式・始業式を実施、5月中旬からは遠隔授業を開始して、6月第1週からは分散登校の形で対面形式で授業を再開することができました。

学校再開時は2週間にわたって登校時に全員の検温を実施しましたが、その際に寄贈していただいたテントが大活躍しました。今年はあいにく雨が多い梅雨となり、分散登校で非接触式の体温計を使用したものの、気が早く朝の時間帯に連日雨の中で300人以上の生徒の検温をするのはなかなか大変でした。

その折、写真のように寄贈していただいたテントを校舎入口に設置し、スムーズに検温することができました。学校として生徒の健康と安全を守る取り組みを進める上で、とても大きな力で支えていただき、あらためて感謝申し上げる次第です。

2学期以降も短縮授業・時差登校・クラブ活動の制限などの対策が継続となる予定ですが、困難な状況下でも生徒は健気に前向きに学園生活を過ごしております。

まだまだコロナ禍に終息の気配は見られず、心配な社会状況が続きますが、会員の皆様にはくれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます。

中央大学杉並高等学校 副校長 山岸竜生



登校する生徒たちを守るアイテムとして活躍している

編集後記

皆様、あけましておめでとうございます。無事、白門ライオンズ会報を発行することができました。ありがとうございます。昨年は、新型コロナウイルス感染拡大により、ライオンズ活動に制限がかかるなか、新会場のシーボニアにての例会開催、新宿LCとの合同例会、そして、歳忘れホームパーティーでは、中山終身名誉会長の米寿のお祝いが出来ました。今年もまた、コロナで活動が制限されますが、皆様のご支援ご協力どうぞよろしくお願い申し上げます。 【L増渕 秀一・記】

Quarterly of Lions 2020.7-12 No.21

発行日 2021年1月31日

発行人 横井 弘明

編集／総務・広報委員会 増渕 秀一 榎 秀郎 大越 武雄

発行所 東京白門ライオンズクラブ

事務局 八王子市南大沢 3-14-4-304 TEL/FAX.042-676-4147

制作協力 株式会社 ノラ・コミュニケーションズ

白門ライオンズ会報 揮毫 中山 正暉L



2020.7 ~ 2021.6

白門ライオンズの誓い
我々は、会員相互の友情
の絆を基に、同窓・学員の
信頼を深め、知性の根源
である中央大学の発展に
寄与することを誓う。
東京白門ライオンズ

クラブスローガン

白門の絆を奉仕で結ぶ母校愛

東京白門ライオンズクラブ

白門ライオンズクラブ 🔍

<http://hakumon-lions.org>